

□新規 □継続 ■継続【一部新規】

要 望 事 項	県立高等学校教育改革における多様な学習環境の整備について
---------	------------------------------

要 望 先	国	
	県	教育庁高等学校教育改革推進室

要 望 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校や地域の特色を生かした魅力ある学校づくりの推進について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業を学ぶ教育的資源である弘前実業高校農場の存続</li> <li>・子どもたちの夢を実現できる教育環境の整備</li> </ul> </li> </ul>
現 状 と 課 題 ・ 具 体 的 内 容 ・ 効 果 等	<p><b>【現状と課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県や市町村において、人口減少という課題に立ち向かいながら人材を育成する計画や取組を積極的に進めている中で、高校教育においても、生徒数の減少を踏まえながら、学校や地域の特色を生かし柔軟な発想で人材を育成していく学習環境の整備は必要不可欠です。</li> <li>○ 当市において、これまで多くの実業家、農業人を輩出し地域を支えてきた市内唯一の実業高校の農業系学科が募集停止となり、地域経済や基幹産業など様々な方面への影響が懸念されています。</li> <li>○ 令和3年7月に青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画(案)が公表され、中南地区においても、学級数減の対象となる学校名が示されましたが、中南地区では、県立高校全日制の入学者選抜について、長年にわたり他の5地区に比べ志願倍率が極端に高いという課題があります。このため、多くの受験生にとって、第一志望の高校への進学が難しい状況にあり、強い不公平感があります。</li> <li>○ 生徒数の減少傾向に加え、令和2年4月からの私立高校の授業料実質無償化の影響で、私立高校を第一志望にする生徒が大幅に増えたことで志願倍率が下がるなど、県立高校全日制の入学者選抜を取り巻く状況は、急激に変化しております。他の5地区が、志願倍率の低下で学級減を必要とする危機的状況であるのに対し、中南地区は、依然として志願倍率は高いままで、学級減を必要としない状況が続いています。</li> </ul> <p><b>【具体的内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当市の基幹産業である農業や関連産業の今後の発展を担う人材の育成を図るため、同校の農業経営科の募集停止後も、引き続き同校の農場を活用しながら「農」の持つ可能性を暮らしの中で際立たせる力を身に付けることを学ぶことができる環境が残されるよう、農場の維持管理の方法について具体的な検討をお願いいたします。</li> <li>○ 志願倍率の推移や受験生の動向を見極めつつ、今後も、第2期実施計画における中南地区への対応内容が適正かどうかを検証し、どの地区の生徒も不公平感なく、第一志望の高校を目指せるよう配慮をお願いいたします。</li> </ul>

	<p><b>【効果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当市の教育的資源を活用しながら地域を支え、地域産業の発展に貢献できる人材を育てていくことで、学校の特色や魅力をより一層高め、このことが地域の活力となります。</li> <li>○ 適正な学校規模や学級数の確保により、第一志望の高校への進学が厳しいといったこれまでの不公平感が解消され、子どもたちの夢を実現できる教育環境の整備が推進されます。</li> </ul>																														
<p>現在までの主な経過・参考事項</p>	<p>&lt;主な経緯&gt;</p> <p>令和元年10月 令和2年度入学者募集人員公表 令和3年度入学者募集停止を公表（弘前実業高校農業経営科募集停止）</p> <p>令和2年4月 私立高校の授業料実質無償化</p> <p>令和2年6月 令和3年度入学者の募集停止を決定（弘前実業高校農業経営科募集停止）</p> <p>10月 令和3年度入学者募集人員公表</p> <p>令和2年9月～令和3年2月 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画に関する地区意見交換会を計3回開催</p> <p>令和3年7月 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画(案)公表</p> <p>&lt;過去5年間の県立高等学校入学者選抜出願倍率（全日制課程）&gt;</p> <table border="1" data-bbox="236 1055 1398 1341"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中弘南黒</td> <td>1.24</td> <td>1.19</td> <td>1.15</td> <td>1.17</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>東 青</td> <td>1.09</td> <td>1.03</td> <td>1.05</td> <td>1.04</td> <td>1.01</td> </tr> <tr> <td>三 八</td> <td>1.18</td> <td>1.14</td> <td>1.16</td> <td>1.08</td> <td>1.05</td> </tr> <tr> <td>3地区平均</td> <td>(1.17)</td> <td>(1.12)</td> <td>(1.12)</td> <td>(1.09)</td> <td>(1.05)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※西北・上北・下北地区はいずれも定員割れ ※3地区平均は単純平均の値</p>		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	中弘南黒	1.24	1.19	1.15	1.17	1.10	東 青	1.09	1.03	1.05	1.04	1.01	三 八	1.18	1.14	1.16	1.08	1.05	3地区平均	(1.17)	(1.12)	(1.12)	(1.09)	(1.05)
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度																										
中弘南黒	1.24	1.19	1.15	1.17	1.10																										
東 青	1.09	1.03	1.05	1.04	1.01																										
三 八	1.18	1.14	1.16	1.08	1.05																										
3地区平均	(1.17)	(1.12)	(1.12)	(1.09)	(1.05)																										

担当部課：教育委員会学校整備課

## 県の処理方針（教育庁 高等学校教育改革推進室）

経緯	<p>■ 青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年8月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針決定 重点校等の試案について公表</li> <li>・H28年9月～29年1月 青森県立高等学校教育改革推進計画に関する地区意見交換会（県内6地区で各3回開催）</li> <li>・H29年4月 青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画（案）公表</li> <li>・H29年5月 青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画（案）に関する地区懇談会（県内6地区15会場で開催）</li> <li>・H29年7月 青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画策定</li> <li>・R2年6月 弘前実業高校農業経営科の令和3年度の募集停止決定</li> <li>・R3年4月 弘前実業高校農業経営科の募集停止</li> </ul> <p>■ 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年3～5月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針検証会議</li> <li>・R2年5月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針検証会議から提言</li> <li>・R2年6月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針（改定案）の公表</li> <li>・R2年7～8月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針（改定案）に関する地区懇談会（県内6地区で開催）</li> <li>・R2年8月 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針の改定</li> <li>・R2年9月～3年2月 青森県立高等学校教育改革推進計画に関する地区意見交換会（県内6地区で各3回開催）</li> <li>・R3年3月 青森県立高等学校教育改革推進計画に関する地区意見交換会から主な意見提出</li> <li>・R3年7月 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（案）公表</li> <li>・R3年7月 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（案）に関する中南地区懇談会（1回開催）</li> </ul>
処理方針	<p>【農業を学ぶ教育的資源である弘前実業高校農場の存続】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 弘前実業高校の農業経営科については、青森県立高等学校教育改革推進計画第1期実施計画において、学習内容を柏木農業高校に集約することにより、中南地区における農業教育の一層の充実を図ることとし、令和3年度に募集停止したところです。</li> <li>○ このため、弘前実業高校農業経営科が取り組んできた教育内容について柏木農業高校においても取り組むことができるよう両校の連携を密にし、対応を進めているところです。</li> <li>○ 具体的には、柏木農業高校の教育課程について、農業経営に関する学びの選択を可能とするため、平成30年度から生物生産科に生産類型と経営類型を設置するとともに、令和4年度からの新学習指導要領に対応した学びを着実に進めることとしております。また、昨年度は、弘前実業高校農業経営科と柏木農業高校が合同で稲刈り体験を行っており、今年度も稲刈り体験や課題研究発表会の合同実施などを計画しております。</li> <li>○ 農業経営科募集停止後の農場の活用については、農場の管理や農業経営科以外の学科における農業に関する学びの方向性等を踏まえながら、慎重に検討する必要があるものと考えております。</li> </ul> <p>【子どもたちの夢を実現できる教育環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県立高校の募集人員については、中学校卒業生数の見込みから過去の実績による高校進学率等をもとに高校進学者数の見込みを算出し、生徒が高校へ進学できない事態が生じないように、私立高校への入学状況等も踏まえながら必要な</li> </ul>

学級数を確保しております。

- 第2期実施計画（案）において、中南地区では3学級減を行うこととしており、現在、パブリック・コメントや地区懇談会における意見等を参考としながら検討を進めているところですが、計画策定後も引き続き、生徒が高校へ進学できない事態が生じないよう、募集人員計画の策定に努めて参ります。